

下落合図書館

- ・乳幼児：0歳児・3歳児の乳幼児健診にて毎月2回、読み聞かせおよび図書館案内を実施予定だったが、中止している。その他、館内で実施予定だった乳幼児向けイベント2つも中止。館内で配布しているブックリストを積極的に配布した。
- ・小学生：10月に家族で楽しめる人形劇を実施した。その他のイベントは中止した。
- ・中・高校生：講座を2回実施予定だったが中止した。館内の月変わりの展示の充実に努めた。
- ・障害のある子どもや外国語を母語とする子ども：英語のネイティブスピーカーである講師を招き、英語による工作会を実施し、多文化に触れる機会とした。
- ・お話し会：季節感のあるおはなし会を12月に2回実施した。通常のおはなし会は中止している。

北新宿図書館

- ・乳幼児：2月にわらべうたおはなし会を予定していたが、中止となった。
- ・小学生：12月、1月に季節感のある工作会を実施した。3月にも工作会を予定している。映画会、人形劇はすべて中止となった。
- ・中・高校生：夏休みに合わせてYAコーナーでおすすめ本の展示を行った。
- ・障害のある子どもや外国語を母語とする子ども：近隣の日本語学校と連携し、外国人留学生による外国語のおはなし会を行う予定だったが、すべて中止となった。
- ・お話し会：9月30日(水)より通常おはなし会、10月22日(木)よりちいさい子向けおはなし会を再開し、10月にはハロウィンスペシャルおはなし会を実施したが、緊急事態宣言の再発令を受け、1月以降のおはなし会は中止とした。

共通取組事項

- ・新型コロナウイルス感染症対策の徹底
- ・「図書館を利用した調べる学習コンクール」の実施
- ・3歳児の乳幼児健診時に絵本配付

西落合図書館

- ・小学生：調べ学習の仕方やコツを解説する出張授業の実施
- ・ビブリオバトルの普及活動、小学校で開催されたビブリオバトル決勝戦の準備・補佐
- ・図書館見学の受入
- ・障害のある子どもや外国語を母語とする子ども：福祉施設へリサイクル図書配布の案内を送付
- ・お話し会：読み聞かせ絵本の案内「この本よんで」の作成・配布
- ・その他：調べものに役立つパスファインダーの作成(感染症など最近の話題のテーマを新規に作成)

中央・こども図書館

- ・乳幼児：0歳児・3歳児の乳幼児健診で、絵本を配付
- ・小学生：図書館見学(11月)、子ども読書リーダー講座(1月・3月)
- ・中・高校生：ホームページ企画講座を3月に開催
- ・病院配本を通年、実施
- ・中国語と日本語のお話し会を2月に実施し、多文化を紹介
- ・お話し会を12月から毎週3回再開
- ・その他：「本と絵本の講座」「読み聞かせ講習会」「サポーター研修会」を実施。ホームページに動画等を掲載(dokodemoとしよう)

大久保図書館

- ・乳幼児：10月より月1回幼稚園を訪問し、読み聞かせを実施
- ・小学生：11月より月3~4回小学校の朝読書の時間に訪問し読み聞かせを実施
- ・中・高校生：なし
- ・障害のある子どもや外国語を母語とする子ども：11月の幼稚園訪問のおはなし会で、朝鮮語・中国語・日本語で読み聞かせを実施。

角筈図書館

- ・乳幼児：今年度はイベントを行えなかったため、おはなしの部屋の飾りつけに力を入れた。新しい飾りを手作りし、季節ごとに飾りを入れ替えた。
- ・小学生：近隣の小学校と提携して小学2年生を対象に図書館見学を行った。
- ・お話し会：10月~12月の間は、月に2回ほど大きい部屋を借りておはなし会を行った。12月には、「クリスマスおはなし会」として特別なおはなし会も行った。
- ・その他：夏休みの時期に合わせて「つのはずミッションラリー」を開催。

鶴巻図書館

- ・乳幼児：「おうちでおはなし会」を9月に実施
- ・小学生：「図書館ビンゴ」を8月に実施
- ・中・高校生 第1回「つるまき本の帯デザイン賞」開催
- ・お話し会：8~12月大きい子向け/10~12月小さい子向け(月1回)、季節に合わせたSPおはなし会を8月、9月に実施
- ・その他：年齢に合わせた工作会を9月・2月に実施
秋の読書週間に「クイズラリー」実施

戸山図書館

- ・乳幼児：「工作会」を10月と12月に開催。「絵本作家による読み聞かせイベント」を12月に開催
- ・小学生：「手作り絵本のワークショップ」を11月に開催
- ・マルチメディアDAISY図書(活字による読書が困難な子に対して読書を支援する電子図書)を使ったお話し会を12月に開催
- ・フランス語と英語のお話し会を10月に開催
- ・お話し会：お話し会を10月半ばから12月に週1回開催
- ・その他：「絵本の原画展」を8月から9月にかけて実施

中町図書館

- ・乳幼児：乳幼児連れの利用者が図書館をゆっくりと使える「赤ちゃんタイム」を実施(毎週水曜日)
- ・「はじめてのプログラミング講座」(4~6歳対象)を開催(3月)
- ・小学生：「しかけ絵本づくり講座」を開催(12月)
- ・近隣中学生と連携し、「中学生のオススメ本 vol.6」を作成・配布(3月)
- ・近隣中学生が作成した「本の帯」を本と一緒に展示(3月)
- ・「クリスマスおはなし会」を特別おはなし会として開催(12月)
- ・その他：福袋形式で展示・貸出を行う「本のお楽しみ袋」開催

四谷図書館

- ・乳幼児：地域センター祭りで小さい子向けおはなし会開催
- ・お話し会：子ども園等への出張おはなし会、配本の実施(月1回・通年)
- ・小学生：かがく工作会開催、スタンプラリーの実施
- ・その他：読書通帳の配布(通年)、人形劇、劇団公演の開催通算4回 小学校、中学校授業教材資料の相談、および貸出 小学校、中学校の教諭のボランティア受入

令和2年度 新宿区立図書館の子ども読書活動の概要について

1 共通取組事項

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の徹底

- ・書架への立入り制限及び休館期間（3月1日から6月30日）
- ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開館（7月1日以降）

利用者入れ替えと消毒を実施し、安全・安心な図書館運営を全館で推進した。

なお、利用者用の資料除菌機を令和3年度の4月中旬頃に全館で利用可能となる予定。

- ・国の緊急事態宣言を踏まえて対策を徹底し、お話し会等を実施。一方、中止する館も相次いだ。

(2) 「新宿区立図書館を利用した調べる学習コンクール」

令和元年度の半数程度の応募があり、全国コンクールの入賞作品数では昨年度と遜色のない成果となった。審査員からは「自由研究の時間が確保できない中で子どもたちの頑張りにエールを送りたい」等の講評が寄せられた。

令和2年度新宿区実績

① 地域コンクール参加校・応募数の推移

年度	実施館数	参加校数（※）				応募数			
		小	中	高	合計	小	中	高	合計
平成30	9	32	8	3	43	2,244	582	241	3,067
令和元	9	30	8	2	40	1,780	528	334	2,642
令和2	9	28	6	4	38	789	205	245	1,239

② 表彰作品数の推移（入賞者は別添のとおり）

年度	地域コンクール					全国コンクール									
	館長賞	優秀賞	特別賞	奨励賞	合計	全国コンクール推薦数	文部科学大臣賞	観光庁長官賞	日本図書出版協会賞	日本児童教育振興財団賞	図書館振興財団賞	優良賞	奨励賞	佳作	合計
平成30	31	30	-	241	302	61	1	0	0	1	0	3	11	45	61
令和元	23	30	-	208	261	53	0	0	0	0	1	2	9	41	53
令和2	19	6	-	101	126	25	1	0	0	0	0	4	7	13	25

(3) 絵本でふれあう子育て支援事業

① 0歳児、3歳児の乳幼児健診時の絵本配付

0歳児は保健センターで絵本2冊、3歳児は図書館で好きな1冊を選んで貰い、配付中。

② 0歳児、3歳児の乳幼児健診時に地域ボランティアによる読み聞かせを実施。

乳幼児検診での滞留をなくすため、当面、中止。今後、ワクチン接種等もあり、再開未定。

代替策として、読み聞かせや家庭読書の大切さをポスターを掲示し、来場者に周知していく。

(4) コロナ禍での図書館の子ども読書活動の展望

- ・在宅勤務が普及した影響か、平日に多くの親子、それも父親と来館して絵本や紙芝居を読む姿を多く見受けられるようになった。

- ・乳幼児や小学生向けの人形劇、子ども読書リーダー等の行事は人数制限を行っている影響もあり、子どもたちが誘い合って満員になることが増えた。

- ・読み聞かせ講習会やサポーター講習会は、従来、読み聞かせ団体や学校の読みきかせボランティアの参加が多かったが、今年度は読み聞かせを今後してみたい、初めて参加したという方の参加が多かった。

- ・中・高校生イベントの広報として、区報や区のツイッター等は彼らに届かないようだ。学校の先生方や図書クラブとの意見交換や、ZOOMの活用等により参加しやすい広報・内容を検討していく。

- ・「新しい日常」の影響で家で過ごす時間が長くなり、読書への関心が高まっているようだ。これを好機として様々な本との出会いの場や成長段階に応じた読書支援により子どもの読書習慣の醸成を図っていく。



新しい日常に対応したお話し会（こども図書館）

- ・毎日実施→週3回の実施
- ・だれでも参加→定員の設置、抽選制
- ・間隔を開けた配席
- ・常時換気
- ・マスク着用
- ・座席マットの消毒